

## 平成26年度 幼稚園評価保護者アンケート

お忙しいところご協力ありがとうございました。

幼稚園評価制度を取り入れて6年目になりました。回収率が少しづつ下がってきていたのが残念です。

設問全てにおいて3歳児より5歳児の方が満足度が高く出ています。これは子どもの成長と合わせて保護者も在籍しながら客観的に幼稚園を見て、理解して下さったからだと思います。3歳の頃からすると様々な体験、経験を積んで本当にたくましくなったことを実感してくれていることは嬉しいことです。

また、全体をとおして不満という数が多いのも5歳児でした。保護者がもっと「こうなって欲しい」という願いの表れで園での力不足もあり、まだ我が子が思うように育っていない、ということだと思います。我が子への願いはこれからも持ち続け、そして応援し続けて欲しいと思います。「願えば必ず叶う」ことを信じて見守って上げて下さい。

**今年度の保育について**・・・No5とNo6ははっきり目に見えるので評価がしやすく全体的な満足度も高いですね。No8~10の保育で大事にしていることはほぼ保護者に理解されていますので、これからも続けていきます。No7とNo11は結果として見えにくいので重要度として低いですね。特にNo11は理解されにくく、相変わらず満足度が低いですが、メディアコントロール=自己コントロール力もつながっていくので、不評でも子ども達が自己コントロールができるきっかけとなるように発信し続けていきたいと思います。

**今年度の保育の重点目標**はNo1「やさしい心育て」とNo3の「あいさつ」です。どちらも一朝一夕に身に付くことではありません。普段することの多い私たち保育者も子ども達から見られています。良い手本になれるよう自分の振る舞いに気を付けていきたいと思います。勿論園生活だけでなく、家庭の有りようによっても違ってきます。家庭との連携項目のNo13~19についてと今年度の保育についての関係性を分析してみると、3・4歳児と比較すると保護者の満足度が高い%が出ています。やはり園任せだけではなく保護者も我が子や幼稚園に関心を持って理解をし、園と同じ視点で子どもを育てようとすると子どもも同じように育っていると思いました。実際に、3歳児の保護者は子育てに手がかり、子どもの成長に今は目をむけている余裕がないのかも知れませんね。

4歳児の学年は子どもの成長と合わせて保護者と園との信頼関係がまだまだ作られていないことが残念に思いました。次年度は子どもも保護者も園のリーダーとなります。子ども達のために園も力を注いでいきますので、共にその成長を喜び合える関係を作りたいと思います。

**評価委員の意見交換**より・・・「あいさつ」の評価が伸びてきているのは良い。昨年度に比べて不満の数が多くなっている。職員の中にも「不満」の回答があるが園の方針を理解し、同じ方向を見て子どもにも親にも伝えてほしい。「心のそだち」は子どもの成長が見て親は喜んでいるが、担任の負担が大きいので書き方や用紙の大きさなどの工夫をした方が良い。「心のそだち」は職員にとっては大変だと思うが私立幼稚園の良さでもあるので続けて欲しい。ノーテレビデーの理解が薄れてきているのが残念。スマホでのゲームの時代、絵本も活字も読まない子が増えしていくのが心配という意見が出されました。

その他に保護者の皆さんから評価だけでなく貴重なご意見もたくさん頂きました。次年度に取り組めること、改善できることは改善していきます。

## 平成26年度 幼稚園評価 保護者アンケート結果

	対象園児数163名 回答者120名	3歳児			4歳児			5歳児			保護者全体			職員(11名)							
		回答率75.8%	回答率71.4%	回答率72.9%	回答率73.6%	回答率100%	満足	普通	不満	満足	普通	不満	満足	普通	不満						
<b>今年度の保育について</b>	1 「優しいこころ」が育ってきている。	23	23	0	1	21	9	0	0	35	8	0	0	79	40	0	1	6	5	0	0
	2 基本的な生活習慣（衣服の着脱、排泄、手洗い、うがい、後片付け）が身についてきている。	27	19	1	0	17	13	0	0	33	8	2	0	77	40	3	0	5	6	0	0
	3 子ども達は大きな声で挨拶したり、自分から挨拶できている。	25	19	3	0	11	16	3	0	24	17	2	0	60	52	8	0	8	3	0	0
	4 社会的ルールやきまりを守る大切さを少しづつ理解している。	24	22	1	0	14	16	0	0	26	17	0	0	64	55	1	0	4	7	0	0
	5 遊びを通して子どもの意欲を大切にし、成長を促していると感じる。	34	13	0	0	21	9	0	0	36	7	0	0	91	29	0	0	7	4	0	0
	6 体力がつき、丈夫な体に育っていると感じる。	34	13	0	0	23	7	0	0	38	5	0	0	95	25	0	0	9	2	0	0
	7 ぞうり保育、裸足保育の成果を感じる。	11	25	0	11	16	13	0	1	24	15	1	3	51	53	1	15	3	7	0	1
	8 いのちの大切さやつながりを理解し、他の人や動植物に対していたわりを持った接方ができるようになった。	21	25	0	1	20	10	0	0	32	11	0	0	73	46	0	1	5	5	0	0
	9 地域（お年寄り、高校生、保育所等）との協力や連携を図り、様々な経験ができる保育をしている。	35	12	0	0	22	8	0	0	36	7	0	0	93	27	0	0	10	1	0	0
	10 煙づくりから収穫に至るまでの『食育』を通して、食べる事への意欲や食に関心を持つようになった。	32	13	0	2	19	11	0	0	37	5	1	0	88	29	1	2	9	2	0	0
	11 『ノーテレビデー』は子どもの自律や意識、抑止に役立っている。	20	21	1	5	11	14	3	2	18	22	3	0	49	57	7	7	4	5	1	1
<b>家庭との連携について</b>	12 子どものことを理解してくれていると感じる。	28	19	0	0	15	14	1	0	29	13	0	1	72	46	1	1	4	6	0	1
	13 クラスだよりは、活動の様子やクラスの様子を伝え、子どもの成長を知ることができる。	32	15	0	0	18	11	1	0	34	9	0	0	84	35	1	0	5	5	0	1
	14 『保育のこころ』から毎月の保育のねらいが理解でき、家庭でも参考になる。	19	27	0	1	12	17	1	0	25	18	0	0	56	62	1	1	9	2	0	0
	15 学期ごとの『こころの育ち』は子どもの成長を知ることができます。	32	11	0	4	17	13	0	0	27	16	0	0	76	40	0	4	8	2	0	1
	16 毎月配布している『ほとけの子』は子育ての上で参考になっている。	11	30	0	6	8	18	1	3	16	23	1	3	35	71	2	12	2	8	0	1
	17 『ノーテレビデー』がきっかけで絵本を読んだり遊んだりして子どもとの時間を大切にできるようになった。	18	26	1	2	9	19	0	2	22	19	2	0	49	64	3	4	5	4	0	1
	18 子どものことについて連絡や相談をしやすい。	15	26	5	1	14	12	3	1	22	18	3	0	51	56	11	2	2	8	0	1
	19 園の保育方針を理解し、挨拶やしつけ等、家庭でも気を付いている。	23	24	0	0	15	15	0	0	31	12	0	0	69	51	0	0	1	9	0	1
<b>危機管理について</b>	20 園は、子どもに関する個人情報を守っている。	26	18	1	2	19	11	0	0	29	10	1	3	74	39	2	5	8	3	0	0
	21 子どもの病気や怪我、健康状態について、保護者に適切に伝え対応している。	26	20	0	1	18	10	1	1	27	14	1	1	71	44	2	3	7	4	0	0
	22 災害、不審者対策など子どもの安全に努めている。	24	20	2	1	16	12	2	0	25	15	2	1	65	47	6	2	6	5	0	0
	23 園庭や園内の環境整備に努め、事故防止に配慮している。	24	23	0	0	16	13	1	0	28	13	0	2	68	49	1	2	7	4	0	0
	24 気持ちのいい挨拶と対応をしている。	41	6	0	0	25	4	1	0	34	9	0	0	100	19	1	0	8	3	0	0
<b>職員について</b>	25 社会人としてのマナーや礼儀を身に付けている。	36	11	0	0	22	8	0	0	33	9	0	1	91	28	0	1	7	4	0	0